

農山漁村地域整備計画における事後評価(総括表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画	
計画策定主体	対象市町村	計画の期間
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23

1. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
■優良農地の確保	500 ha	526 ha	105%
水利施設整備事業(集落基盤整備事業)			
農業用水源及びかんがい施設を整備し、農業用水の安定供給及び生産性の向上を図る。	260 ha	263 ha	101%
農地整備事業(経営体育成基盤整備事業)			
不整形農地を集団化、整形し、営農経費の低コスト化・労働時間の省力化を図る。	140 ha	149 ha	106%
中山間総合整備事業			
中山間地域における農業生産基盤及び生活環境基盤整備を行い、農村の活性化を図る	80 ha	81 ha	101%
農道整備事業			
農道網を計画的に整備し、農産物流通の低コスト化を図る	20 ha	33 ha	165%
■優良農地の保全	200 ha	231 ha	116%
農地防災事業(うち農地保全整備事業)			
防風林の設置等による防風対策を行う。	160 ha	174 ha	109%
海岸施設保全整備事業			
海岸区域に護岸工等を実施し、津波や高潮から海岸や背後農地を防護する。	10 ha	9 ha	90%
農地防災事業(うちため池整備事業)			
農地を災害から未然に防ぐため、ため池の回収や法面の保護を行う。	30 ha	48 ha	160%

成果目標	目標値	実績値	達成率(%)
■農地周辺の環境保全	300 ha	365 ha	122%
水質保全対策事業			
農地の土壌流出を防止し、農村の環境保全を図る。	300 ha	365 ha	122%
■農業集落排水処理対象人口の向上	2,600 人	2,659 人	102%
農業集落排水事業			
農村における汚水等の処理施設を整備し、生活環境の改善を図る。	2,600 人	2,659 人	102%

2. 交付対象事業の進捗状況、事業効果の発現状況及び今後の方針

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
水利施設整備事業	カンジン2期 ほか 17地区	沖縄県	H10～H29 (H22～H23)	37,458,000 (3,610,219)	貯水池・揚水機場等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の発現状況	農業用水源及びかんがい施設の整備により、農業用水の安定供給及び生産性の向上が図られた。				
農地整備事業	幕上東3期 ほか 12地区	沖縄県	H12～H29 (H22～H23)	15,955,911 (1,939,368)	区画整理・畑かん一式等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の発現状況	狭小・不整形で分散した農地の集団化及び整形を行ったことで、農作業の低コスト化や省力化が図られた。また、ほ場の整備により拠点産地の形成に寄与した。				
中山間地域総合整備事業	石垣西部 ほか 3地区	石垣市 ほか	H18～H26 (H22～H22)	3,952,000 (1,441,105)	生態系保全・農道整備等 一式等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の発現状況	中山間地域において、農業生産基盤と生活環境を一体的に整備し、農村の活性化を図った。				

農道整備事業	島の上3期 ほか1地区	沖縄県	H15～H25 (H22～H22)	1,504,650 (484,279)	農道一式
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	農業生産活動等のために必要な農道を整備し、農村の生活環境改善を図った。				
農地保全 整備事業	内原第1 ほか29地区	沖縄県 ほか	H18～H26 (H22～H22)	12,837,823 (1,849,925)	排水路・ 防風施設等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	農地の侵食防止や防風林の設置等を行い、営農条件の改善を図った。				
事業名	地区名	事業 実施 主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業 費)	主な事業内容
海岸施設保全 整備事業	浜 ほか3地区	沖縄県	H15～H25 (H22～H22)	3,366,389 (1,018,890)	護岸工・突堤等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	海岸法に基づいて指定された海岸保全地域において、津波や高潮などから背後農地を防護するための対策を行ったことにより、国土の保全及び農業生産の安定が図られた。				
ため池整備事業	瀬嵩 ほか15地区	沖縄県 ほか	H18～H25 (H22～H22)	4,500,000 (872,504)	堤体工・洪水吐工 等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	農地及び農業施設を災害から未然に防ぐため、ため池等の改修や法面の保護、水路の護床工等を行ったことにより、営農条件の改善が図られた。				
水質保全 対策事業	東村第1 ほか31地区	沖縄県	H16～H28 (H22～H22)	19,756,000 (2,880,003)	法面保護工・ 植生工等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	農地及びその周辺の土地の土壌流出を防止するため、勾配抑制工や法面保護等各種対策を行ったことにより、農村の環境保全が図られた。				
農業集落 排水事業	石垣東部 ほか10地区	石垣市 ほか	H17～H27 (H22～H22)	1,911,243 (6,006,794)	処理施設工等
進捗状況	整備計画期間内執行状況 100%				
事業効果の 発現状況	農業集落におけるし尿や生活排水等の汚水・汚泥を処理する施設の整備を進めたことにより、農村の農村生活環境の改善、公共用水域の水質保全等が図られた。				

平成25年度事後評価対象地区一覧（農山漁村地域整備計画）

※対象地区：農産漁村地域整備計画に登載された地区から5地区を抽出し評価

	事業名	事業実施主体	地区名	所在市町村	事務所名	採択	完了年度	実施内容	総事業費 (千円)	定量的指標
1	農地整備事業	沖縄県	江崎第2	北大東村	南部	H15	H24	区画整理、畑かん	1,648,016	優良農地の確保
2	農地防災事業	沖縄県	狩俣島尻	宮古島市	宮古	H20	H29	防風施設	113,190	優良農地の保全
3	海岸保全 施設整備事業	沖縄県	浜	国頭村	北部	H15	H24	突堤、人口リーフ ほか	998,128	優良農地の保全
4	水質保全対策事業	沖縄県	石垣市第3	石垣市	八重山	H16	H22	勾配抑制工、植生工 ほか	699,065	農地周辺の 環境保全
5	農業集落排水事業	恩納村	山田	恩納村	北部	H17	H23	農業集落排水施設整備	2,045,526	農業集落排水処理 対象人口の向上

※地区抽出の考え方

次の条件を目安に抽出した。

- ・定量的指標ごとに1又は2地区抽出する
- ・事業ごとに重複がないよう抽出する
- ・本島、離島のバランスを勘案する

農山漁村地域整備計画における事後評価(個表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画	
計画策定主体	対象市町村	計画の期間
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
農地整備事業	江崎第2地区 (北大東村)	県	H15～H24 (H22～H23)	1,648,016 (341,642)	区画整理・畑かん ・貯水池
進捗状況	H24繰り越し工事中(1月末完了予定)				

2. 事業効果の発現状況

<p>土地の起伏や圃場勾配がきびしい圃場があったが、区画整理により圃場勾配を緩和にし、大型機械化農業を可能にした。北大東村は比較的平坦な地形のため、河川の発達が乏しく農業用水の確保に苦慮していたが区画整理により農業用水源としての地表流出水の集水が可能となる、排水路及び貯水池を整備した。</p>

3. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値 (全体事業費ベース)	実績値 (全体事業費ベース)	達成率(%) (全体事業費ベース)
優良農地の確保	5.0 (18.7) ha	5.0 (13.7) ha	100.0% (73.3%)

4. 今後の方針

<p>大型機械化農業と高収益性作物への転換による農業生産の安定を図ることにより、担い手農家を育成することを目指す。</p>

5. 第三者の意見

<p>大型機械化農業により生産コストの低減及び労働時間の短縮が期待でき、経営の安定化が図られるものと思われる。</p>

農山漁村地域整備計画における事後評価(個表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画	
計画策定主体	対象市町村	計画の期間
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
農地防災事業	狩俣・島尻 (宮古島市)	県	H20～H29 (H22～H22)	113,190 (9,975)	防風林植栽工等
進捗状況	平成24年度まで(84%)				

2. 事業効果の発現状況

防風林を整備することで、潮風害から農作物への影響を防止または軽減し、営農条件を改善する見込みである。現状では、機能発現のため、保育期間を要する箇所がある。

3. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値 (全体事業費ベース)	実績値 (全体事業費ベース)	達成率(%) (全体事業費ベース)
優良農地の保全	2.9 (70.6) ha	2.9 - ha	100.0% -

4. 今後の方針

平成24年度をもって防風林植栽工事はすべて完了したため、平成29年度までの残り5年間を機能発現までの保育期間とし、下草刈りや補植等を行っていく。
--

5. 第三者の意見

平成29年度までの保育期間中の管理をしっかりと行い、防風林としての機能を発現させてほしい。

農山漁村地域整備計画における事後評価(個表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画	
計画策定主体	対象市町村	計画の期間
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
海岸保全施設整備事業	浜 (国頭村)	県	H15～H24 (H22～H22)	998,128 (161,454)	突堤・人工リーフ・養浜工
進捗状況	平成24年12月末をもって、付帯工事が完了した(進捗状況:100%)				

2. 事業効果の発現状況

<ul style="list-style-type: none"> ・台風来襲時等に越波が発生し、背後の農地や宅地等甚大な被害を及ぼしていた。そのため、高潮対策工を実施したことにより、農地や宅地の安全を確保するとともに、農地からの土壌流出を防止や宅地への高潮被害が改善した。 ・養浜工施工後の海浜において、海がめの産卵がみられるようになった。
--

3. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値 (全体事業費ベース)	実績値 (全体事業費ベース)	達成率(%) (全体事業費ベース)
優良農地の保全	3.6 (20.9) ha	3.6 (20.9) ha	100.0% (100.0%)

4. 今後の方針

<p>・高潮対策工により、安心して農業を営む環境が整った。また、養浜工の施工後海がめの産卵が復活し、自然環境の保全に役立っており、今後も養浜の保全に努める。又、海岸整備により地域の観光産業に貢献できる体制が整ってきている。</p>

5. 第三者の意見

<p>高潮対策工により、安心して農業を営む環境が整った。また養浜工整備により、自然環境の保全に役立っている。</p>
--

農山漁村地域整備計画における事後評価(個表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画	
計画策定主体	対象市町村	計画の期間
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
水質保全対策事業	石垣市第3地区	県	H16～H22 (H22～H22)	699,065 (50,000)	勾配抑制工
進捗状況	平成22年度で事業完了済み。				

2. 事業効果の発現状況

<p>平成18年度に作成された「石垣島赤土等流出防止農地対策マスタープラン」における、石垣市第3地区の現況流出量は15.7t/ha/年であったが、事業実施後は10.7t/ha/年となり、5.0t/ha/年(32%削減)の効果が確認された。</p>

3. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値 (全体事業費ベース)	実績値 (全体事業費ベース)	達成率(%) (全体事業費ベース)
農地周辺の環境保全	7.0 (132.) ^{ha}	7.0 (132.) ^{ha}	100.0% (100.0%)

4. 今後の方針

<p>本事業実施による土木的対策で、赤土流出量の削減が確認できた。今後、更なる効果を発現させるためには、営農連携を強化し、マルチング等営農対策を推進する必要がある。</p>
--

5. 第三者の意見

<p>流出量については、USLE式による計算値のみならず、実証値による確認も必要である。今後は地区ごとの赤土対策マスタープランの作成等、さらなる対策が望まれる。</p>
--

農山漁村地域整備計画における事後評価(個表)

整備計画名	”亜熱帯の邦”沖縄の「ゆがふ(豊かで平和な)村づくり」計画		
計画策定主体	対象市町村	計画の期間	
沖縄県	国頭村 ほか26市町村	H22～H23	

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期 (うち整備計画期間内工期)	総事業費(千円) (うち整備計画期間内事業費)	主な事業内容
農業集落排水事業	山田 (恩納村)	恩納村	H17～H23 (H22～H22)	2,045,526 (250,000)	処理施設・管路延長・資源循環施設
進捗状況	平成24年3月末をもって、山田地区事業完了(進捗100%)				

2. 事業効果の発現状況

<p>1.当該事業により、これまで排水路や河川に流入していた、し尿、生活雑排水を取り込むことにより農業用水路の水質保全及び生活環境が改善された。</p> <p>2.処理水の農地への再利用。</p>
--

3. 整備計画期間内における成果目標の目標値の実現状況

成果目標	目標値 (全体事業費ベース)	実績値 (全体事業費ベース)	達成率(%) (全体事業費ベース)
農業集落排水処理対象人口の向上	238.0 (2,580.) 人	238.0 (2,580.) 人	100.0% (100.0%)

※成果目標値の設定及び達成率の考え方について

- ・「農業集落排水処理対象人口の向上」における成果目標は、事業採択時点での対象地区人口を目標値に設定している。
- ・対象地区の人口変動は、事業実施による効果以外の社会的・経済的要因による変動もあるため、単純比較が困難であることから、措置された予算が全額執行された場合には、目標値をすべて達成したと整理した。

4. 今後の方針

未接続世帯について村広報誌での呼びかけ、各戸訪問等を行い接続率の向上を図ることで、さらなる農村生活環境の改善及び公共水域の水質保全の向上を目指す。

5. 第三者の意見

当該事業により、農業用水路の水質保全及び生活環境が改善された。今後は未接続世帯への呼びかけ等を引き続き行い、さらなる農村生活環境の改善及び水質保全の向上を図ってほしい。
--